

	横浜市金沢保護司会	
	発行人	露 木 育 夫
	編集人	中 山 賢 治
	事務局	金沢区社会福祉協議会内
	電話	045 - 788 - 6080
印刷所	山 陽 印 刷 (株)	



旧伊藤博文金沢別邸の牡丹 (広報部会撮影)



地域と共に～更生保護と福祉のつながり～

金沢区社会福祉協議会 事務局長 美戸孝紀

日頃より更生保護活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

また、地域の福祉活動にも数多くの皆様に参画頂き、心より御礼申し上げます。

さて、更生保護と社会福祉の関連性は年々強まってきています。厚労省によりますと、「新たな受刑者のうち12.9%は高齢者、14.8%は精神障がいのある者」（広報誌『厚生労働』2021年12月号）と言われており、「出所者のうち2年以内の再犯率は20.4%が高齢者」となっているなど、更生保護には福祉の視点がますます求められています。

日本における更生保護活動は国家主導ではなく、民間主導の活動から始まったと言われています。罪を犯した者を地域社会が受け入れ、共に歩むために更生保護活動が発展し、今日に至りました。

福祉活動も同様で、隣近所の助け合いなど民間主導の福祉支援から始まっており、その後国家が制度・サービスを整備することで現在のような福祉社会となってきました。どちらも地域社会がその受け皿となり、お互いを助け合う“共助”の仕組みがその根底にあったのではないのでしょうか。

金沢区では、各地区において「社会を明るくする運動」の推進にご尽力を頂いています。この運動こそ、地域社会が福祉や更生保護の受け皿となるための基礎固めになり、「誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり」にもつながります。我々社会福祉協議会も、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作りますため、また地域共生社会の実現に向けて、よりよい金沢区を皆さんと共に築くために取組を進めていきたいと思っております。

活動報告

日帰り研修の報告（横浜保護観察所）

保護司 高橋 弘子

当初1泊研修の予定であったが、コロナ、インフルエンザを考慮して日帰りとなり、令和5年9月27日、よこはま新港合同庁舎に移転した横浜保護観察所を訪問し庁舎見学会と第Ⅱ期地域別定例研修会を行いました。国土交通省・横浜税関・ハローワークなど15官署が入居する新庁舎は赤レンガ倉庫そばに位置し、みなとみらい地区が一望でき晴天時はスカイツリーも見えるそうです。4階の保護観察所の各課室班・ミーティング室（テレビ会議システムで全国の保護観察所や刑務所・少年院と繋がっている）・集団処遇室などを見学しました。

その後「生活環境の調整」をテーマに担当主任官の講義を受けました。今回の研修は改めて生活

環境の調整の基本を振り返り、様々な場面を想定したQ&Aを通じて具体的な対応方法についてグループで考え意見を出し合いました。「生活環境の調整」について再確認し今後の活動に生かせる有意義な研修になりました。



「金沢まつりで薬物乱用防止をPR」

薬物対策部会長 阿部 和裕

令和5年10月21日土曜日、海の公園において4年ぶりにコロナ前と同じ規模で第49回金沢まつりいきいきフェスタが開催されました。天候に恵まれ、大勢の来場者で賑わい盛大でした。

当保護司会は薬物乱用防止パネル8枚と薬物の標本で来展者に説明を行い、飲酒体験ゴーグルは希望者に体験して頂きました。薬物乱用防止パネルは鮮明な画質で細かさがない表現の為、来展者に分かり易かった様です。

飲酒体験ゴーグルは酒に弱い人には酔ってふらつく感覚になり、酒に強い人は何ともないと言われる物であり、体験してみる価値があると思います。

又、会場内で薬物乱用防止リーフレットと啓発品を配布して薬物乱用防止のPRを行い、大勢の方に受け取って頂き、来場者の皆様に感謝いたします。これからも保護司会みんなで協力し合い、犯罪防止と立ち直りを支える活動に取り組んでいきたいと思ひます。



金沢保護司会・金沢区更生保護女性会の合同研修会に参加して

更生保護女性会副会長 青木 美以子

11月18日(土)いきいきセンター金沢にて合同研修会が開催されました。今回は少年非行の増加傾向にある現状をふまえ、横浜少年鑑別所の久保勉所長より「少年たちの現状を知る」～地域では何ができるのか?～と題して講演していただきました。

鑑別所の役割は入所が決まると個別面談→集団面談を通しての行動観察があり、少年審判の手続きが決定した後、在宅で保護観察か少年院収容かの処置となります。現在は家庭環境などの複雑な問題を抱

えた非行が主流で、恐喝、詐欺、大麻取締法違反、強制わいせつ、また再犯も多くなっています。これらの犯罪防止活動について「法務少年支援センター」を設置し、児童福祉機関、学校、民間団体と連携を図りながら、地域における防止に取り組んでいるようです。今回はスライドを使い、分かりやすい説明をしていただきました。これから始まる自分の大切な人生について、しっかり足元をみつめて歩んでほしいです。

第73回“社会を明るくする運動”



富岡第三
(7月22日)



六浦西
(9月2日)



六浦
(10月7日)



金沢シーサイドタウン
(10月15日)



金沢中部
(10月28日)



金沢南部
(11月3日)



六浦東
(11月5日)



富岡第一
(11月18日)



金沢東部
(11月23日)



金利谷
(11月26日)



能見台
(12月23日)

令和5年度地区別
社明大会実施状況
(12月末現在)

富岡第二 (7月30日)

97号掲載済

金沢 未定
富岡西・能見台 未定

予告：金沢区大会開催 (5年に1回)

令和6年7月7日(日)金沢公会堂で、元横浜高校野球部監督 渡辺元智氏講演 他

保育園児・幼稚園児による「ホゴちゃんぬりえ」

金沢保護司会では犯罪予防活動として「社会を明るくする運動」を展開しております。「ホゴちゃんぬりえ」もその活動の一環であり、ぬりえを楽しみながら、ホゴちゃん、サラちゃん等のキャラクターを覚えて頂き、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会の実現を目指しています。



ミモズエンジェル金沢文庫
駅前保育園 (9月21日)



ピアレ横浜スマイル保育園
(10月30日)



きらら保育園
(11月14日)



金沢ふたば保育園
(11月21日)



京急幼稚園
(11月22日)



にじいろ保育園金沢文庫
(12月4日)



並木第二保育園
(12月11日)



アイン能見台駅前保育園
(12月25日)

■ 保護司の異動

定年 (令和5年9月30日付)

友繁 照純

永年に亘るご尽力に感謝いたします。

新任 (令和5年10月1日付)

魚谷 晶子 (富岡第二)

転入 (令和5年11月1日付)

小島 修二 (富岡第一)

■ 退任あいさつ

お世話になりました

元保護司 友繁 照純

新春を迎えようやく喜寿をむかえました。昨秋、みなとみらい隣のホテルと間違えるような素晴らしい横浜保護観察所にて、定年満期として20年間の保護司活動を無事に終えることが出来ました。日頃、お世話になりたくない更生保護施設などより、保護観察対象者の面接をして5年で解除、年賀状を貰った事など思い出されます。家族の長年の協力に感謝しながら、これからも犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えたいと思います。

■ 新任あいさつ

委嘱を受けて

保護司 魚谷 晶子

これまで地域の会議、講演会等で先輩保護司から仕事内容や保護観察の仕組み等について学ぶ機会が幾度かありました。委嘱されて研修を受け勉強すればするほど身の引き締まる思いをしております。温かく迎えていただきました先輩保護司の皆様いろいろなご指導いただきながら努力し、連携して更生保護活動をしていければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

■ 転入あいさつ

転入の挨拶

保護司 小島 修二

令和5年11月1日付にて金沢区で保護司活動をさせていただくことになりました小島修二と申します。以前は実家のありました川崎市中原区で活動をさせていただいておりました。平成5年より金沢区富岡に居住しており、いわば金沢区は第二のふるさとと思っております。今後も犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラとして微力ながら活動して行こうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

■ 第71回横浜市更生保護大会 受彰者

とき : 令和5年11月2日(休)

ところ : 横浜市社会福祉センター



保護司

横浜市長感謝状: 阿部 和裕

横浜市会議長感謝状: 佐野 主水

横浜市保護司会協議会会長表彰: 山口 英二



更生保護女性会員

横浜市長感謝状: 川見みゆき 三田 道代

横浜市会議長感謝状: 眞弓 一江

横浜市更生保護女性連盟会長表彰

土屋久美子 腹子 幸代 魚谷 晶子

小泉千代子 青木 保子

■ 第74回神奈川県更生保護大会 受彰者

とき : 令和5年11月22日(水)

ところ : ひらしん平塚文化芸術ホール



保護司

全国保護司連盟理事長表彰: 露木 育夫

関東地方更生保護委員会委員長表彰

菊地 茂雄 小泉 啓子

関東地方保護司連盟会長表彰

阿久津佳子 関根とみ江

神奈川県知事感謝状: 中山 賢治

横浜保護観察所長表彰

廣瀬 隆夫 三上 章彦

神奈川県保護司会連合会長表彰

高橋 弘子 山口 英二 小島 修二



更生保護女性会員

関東地方更生保護委員会委員長感謝状

澤田紀美子

関東地方更生保護女性連盟会長表彰

大竹 節子

横浜保護観察所長感謝状

青木美以子 片寄 裕子

神奈川県更生保護女性連盟会長表彰

長島 悦子 藤田富美子 宮内ハル子

編集後記

地区社協の社明大会等も感染発生前の状況に近づきつつあります。感染拡大防止を考えながら、諸行事の活動が活発になり交流が深まることを期待いたします。(中山)

編集委員

合田 直子・井上 登・三上 章彦
福井 宏・寺木 博・中山 賢治